

令和4年度 理科 <第2学年> 年間指導計画と評価規準

理科 教科の目標

自然の事物・現象に関わり、理科の見方・考え方を働かせ、見通しをもって観察、実験を行うことなどを通して、自然の事物・現象を科学的に探究するために必要な資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

- (1) 自然の事物・現象についての理解を深め、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本的な技能を身に付けるようにする。
- (2) 観察、実験などを行い、科学的に探究する力を養う。
- (3) 自然の事物・現象に進んで関わり、科学的に探究しようとする態度を養う。

理科 第2学年の目標

- (1) 日常生活で見られる化学変化、生物の体のつくりとはたらき、電流とその利用、気象のしくみと天気の変化に関する事物・事象に着目しながら理解を深めるとともに、これらの観察、実験などに関する技能を身に付ける。
- (2) 化学変化と原子・分子、生物の体のつくりとはたらき、電流とその利用、気象のしくみと天気の変化について、問題を見いだし見通しをもって観察、実験などを行い、これらにおける規則性を見いだして表現する。
- (3) 化学変化と原子・分子、生物の体のつくりとはたらき、電流とその利用、気象のしくみと天気の変化に関する事物・事象に進んで関わり、科学的に探究しようとする態度を養うとともに、自然を総合的にみることができるようになる。

第2学年年間指導計画（評価規準）

★ 知は、知識・技能 思は、思考・判断・表現 主は、主体的に学習に取り組む態度

月	単元名	指導内容	評価規準		評価方法
4	1 化学変化と 原子・分子 <36時間>	1 物質の成り立ち	知	化学変化を原子や分子のモデルと関連付けながら、物質の成り立ち、化学変化、化学変化と物質の質量を理解しているとともに、それらの観察、実験などに関する技能を身に付けている。	授業観察 ノート 小テスト 実験レポート 定期テスト 探究レポート
5		2 いろいろな化学変化			
6		3 化学変化と 熱の出入り			
	2 生物の体の つくりとはたらき <38時間>	4 化学変化と 物質の質量	思	化学変化について、見通しをもって解決する方法を立案して観察、実験などを行い、原子や分子と関連付けてその結果を分析して解釈し、化学変化における物質の変化やその量的な関係を見いだして表現している。	授業観察 ノート 小テスト 実験レポート 定期テスト 探究レポート
		まとめ 単元末・読解力問題	主	化学変化と原子・分子に関する事物・現象に進んで関わり、見通しをもったり振り返ったりするなど、科学的に探究しようとしている。	
7		1 生物をつくる細胞	知	生物の体のつくりと働きとの関係に着目しながら、生物と細胞、植物の体のつくりと働き、動物の体のつくりと働きを理解しているとともに、それらの観察、実験などに関する技能を身に付けている。	
9		2 植物の体のつくりとはたらき			
		3 動物の体のつくりとはたらき			
		まとめ 単元末・読解力問題	思	身近な植物や動物の体のつくりと働きについて問題を見いだし、見通しをもって解決する方法を立案して観察、実験などを行い、その結果を分析して解釈し、生物の体のつくりと働きについての規則性や関係性を見いだして表現している。	
10			主	生物の体のつくりと働きに関する事物・現象に進んで関わり、見通しをもったり振り返ったりするなど、科学的に探究しようとしている。	

10	3 電流とその利用 ＜34時間＞	1 電流と回路 2 電流と磁界 3 電流の正体 まとめ 単元末・読解力問題	知	電流、磁界に関する事物・現象を日常生活や社会と関連付けながら、電流、電流と磁界を理解しているとともに、それらの観察、実験などに関する技能を身に付けている	授業観察 ノート 小テスト 実験レポート 定期テスト 探究レポート パフォーマンステスト (回路づくり)
11			思	電流、磁界に関する現象について、見通しをもって解決する方法を立案して観察、実験などを行い、その結果を分析して解釈し、電流と電圧、電流の働き、静電気、電流と磁界の規則性や関係性を見いだして表現している。	
12			主	電流とその利用に関する事物・現象に進んで関わり、見通しをもったり振り返ったりするなど、科学的に探究しようとしている。	
1	4 気象のしくみと 天気の変化 ＜32時間＞	1 気象観測 2 気圧と風 3 天気の変化 4 日本の気象 まとめ 単元末・読解力問題	知	気象要素と天気の変化との関係に着目しながら、気象観測、天気の変化、日本の気象、自然の恵みと気象災害を理解しているとともに、それらの観察、実験などに関する技能を身に付けている。	授業観察 ノート 小テスト 実験レポート 定期テスト 探究レポート
2			思	気象とその変化について、見通しをもって解決する方法を立案して観察、実験などを行い、その結果を分析して解釈し、天気の変化や日本の気象についての規則性や関係性を見いだして表現している。	
3			主	気象とその変化に関する事物・現象に進んで関わり、見通しをもったり振り返ったりするなど、科学的に探究しようとしている。	